

講演

外国船舶監督業務について (第106回月例会)

昭和58年から始まったPSCとは、ポートステートコントロール（外国船舶の監督）の略で、国土交通省海事局に所属する外国船舶監督官が、日本に寄港する外国船舶に立入検査を行い、国際条約である海上人命安全条約等の基準を満足しているかを確認し、満足していない場合は是正を命じるなどの業務を行っています。

令和4年海上保安統計によると、海上保安庁が認知した外国船舶の海難は93隻と10年前の229隻から大幅に減少しています。

今回は、神戸運輸監理部から講師を迎えて、外国船舶監督業務の現状について講演していただきます。

■講師

神戸運輸監理部海上安全環境部
首席外国船舶監督官 河西 守行 氏

■開催日時

令和6年2月26日（月）15:00～16:00頃まで

■開催場

神戸市中央区東町115番地 神戸市中央区文化センター 10階
1001-1002会議室（定員 50名）



■主催

公益社団法人 神戸海難防止研究会（担当：渡川又は藤原）
電話 078（332）2035

入場無料（定員50名）

日本海事センター

JMC
補助事業